

施策名：元気で豊かな農山漁村づくり

事業名	担当課・室名	ページ
世界農業遺産ファンド推進事業	農林水産企画課	1 / 3
市町村森林管理体制整備支援事業	林務管理課	1 / 3
森林資源デジタル情報活用支援事業	林務管理課	1 / 3
全国育樹祭開催事業	全国育樹祭推進室	2 / 3
直売所を拠点とした中山間地域農業推進事業	地域農業振興課	2 / 3
集落営農継続発展対策事業	地域農業振興課	2 / 3
農業農村整備計画調査事業	水田畑地化・集落営農課	3 / 3
農業農村多面的機能支払事業	農村整備計画課	3 / 3
鳥獣被害総合対策事業	農村整備計画課	3 / 3

主要な施策の成果（事務事業評価）令和4年度実績【施策コード：Ⅱ-1-(4)】

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	評価		
1	世界農業遺産ファンド推進事業 (H26～R6) 農林水産企画課 世界農業遺産認定地域を次世代に継承・発展させるため、農業農村振興公社に設置したおおいた世界農業遺産次世代継承ファンドへ資金の貸付けを実施する。	①農業農村振興公社へのファンド資金貸付 農業農村振興公社に設置したおおいた世界農業遺産次世代継承ファンドへ資金の貸付けを実施 また、農業農村振興公社が貸付金の運用益を原資とし、以下の取組を助成により実施 ・イベントの開催や視察受入、助成事業紹介等の情報発信 ・市町村広報誌、HP等を通じた農林水産物やその加工品など応援商品の募集	① 1,501,000 ③	県内における世界農業遺産の認知度 目標値 56.0 実績値 42.7 達成率 76.3%	56.0	58.0	60.0	D			
			②		④	42.7	43.2		—		
			主な活動指標と達成率			メディア掲載、放送件数	目標値 40 実績値 41 達成率 102.5%	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 就農フェアへの出展や「浜干し」再現イベントを実施した結果、就農相談者の獲得や全国メディアにおける世界農業遺産のPRにつながった。また、地域の農林水産業従事者等から話を聞いて学ぶ、高校生「聞き書き」では、認定地域外から新たに3校に参加してもらうことにより、認定地域外の若年層への周知機会となった。 今後は、デジタルマーケティング手法を活用し、地域や年齢層を絞った情報発信を行い、県内若年層の認知度向上を図る。			
			インフルエンサーの活用数			目標値 30,000 実績値 53,000 達成率 176.7%					
			予算額 (うち翌年度繰越額) 1,501,000 (0) 決算額 (うち国庫支出金) 1,501,000 (0)								

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	評価		
2	市町村森林管理体制整備支援事業 (R1～R4) 林務管理課 森林経営管理制度の円滑な実施を図るため、市町村の森林管理体制の構築を支援する。	①航空レーザー測量の実施 精度の高い森林資源情報作成に向けた測量の実施(竹田市の一部)	① 87,724 ③	未整備森林の抽出市町村数 目標値 18 実績値 17 達成率 94.4%	18	18		B			
			②		④	17	17				
			主な活動指標と達成率			森林GIS研修参加者数	目標値 20 実績値 27 達成率 135.0%	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 航空レーザー測量を用いたデータ解析によって得られた地形・樹木の情報を市町村と林業経営体で一元管理する森林クラウドシステムに取り込み共有した。 これらの取組により、当初の事業目的を概ね達成したことから当該事業は終了する。			
			予算額 (うち翌年度繰越額) 88,930 (0) 決算額 (うち国庫支出金) 87,724 (87,724)								
						目標値 実績値 達成率					

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	評価		
3	森林資源デジタル情報活用支援事業 (R4～R6) 林務管理課 平成31年4月に施行された森林経営管理法に基づく森林経営管理制度を円滑に実施するため、森林管理の基礎情報となる森林資源情報の精度向上に加え、森林資源情報を有効に扱える人材の育成や市町村の事業執行などを支援する。	①精度の高い森林資源情報の提供 未整備森林の整備促進を図るため、森林資源情報の精度をAI等を使用して高め、市町村へ提供 ②航空レーザー測量による森林資源解析 精度の高い森林資源情報作成を目的とした測量とデータ解析を実施(竹田市の一部) ③市町村業務支援 職員が不足している市町村に対する森林経営管理制度の運用支援 ④森林GIS操作研修 市町村職員等による森林資源情報の管理技術向上を目的としたGIS操作研修を開催	① 68,987 ③ 17,670	経営管理権集積計画等を策定した市町村数 目標値 実績値 達成率		13	17	B			
			② 23,683 ④ 1,760		12	—					
			主な活動指標と達成率			森林GIS研修参加者数	目標値 20 実績値 27 達成率 135.0%	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 航空レーザー測量やAI技術を用いたデータ解析によって得られた地形・樹木の情報を市町村と林業経営体で一元管理する森林クラウドシステムに取り込み共有した。また、市町村職員等を対象に森林GIS操作研修を行ったことで、森林資源情報の高度利用が進み、未整備森林の抽出調査等を促進した。 引き続き経営管理権集積計画等が策定されていない市町村への支援を行い、森林整備の推進を図る。			
			予算額 (うち翌年度繰越額) 224,470 (110,000) 決算額 (うち国庫支出金) 112,544 (23,683)								
						目標値 2 実績値 1 達成率 50.0%					

主要な施策の成果（事務事業評価）令和4年度実績【施策コード：Ⅱ-1-(4)】

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	評価
4	全国育樹祭開催事業 (R1 ~ R4) 全国育樹祭推進室 健全で活力ある森林を育て、次の世代に引き継ぐことの大切さを伝えるため、第45回全国育樹祭及び併催・記念行事を開催する。	①開催準備 第45回全国育樹祭の開催に要するお手入れ行事、式典行事等の運営や宿泊・輸送業務等の実施 ②会場整備 お手入れ行事、森林・林業・環境機械展示実演会の開催に要する緑化、歩道作設等の会場整備 ③お手入れ樹木の管理 お手入れ行事の開催に要する樹木の維持管理	① 265,534 ③ 1,000 ② 34,024 ④	全国育樹祭関連行事参加者数 [人]	目標値	60,000	80,000		A
					実績値	201,129	170,293		
		達成率	335.2%	212.9%					
		実行委員会開催回数 [回]	目標値 2 実績値 2 達成率 100.0%	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 全国育樹祭の本県開催を県民に広く周知し、機運醸成を図るため、幅広い分野の行事を関連行事と位置づけ、参加者に対し全国育樹祭のPRを行った。大会当日は、お手入れ行事、式典行事のほか併催・記念行事にも多くの県民が参加し、継続して森を守り育てることの大切さを県内外に広く伝えることができた。これらの取組により、当初の事業目的を達成したことから、当該事業は終了するが、本大会の成果を継承し、今後の林業振興や森林教育等に活かすことで、大分の豊かな森林とその恵みを次の世代につなげていく。					
		関連行事開催・イベント参加回数 [回]	目標値 26 実績値 39 達成率 150.0%						
	予算額 (うち翌年度繰越額) 302,534 (0) 決算額 (うち国庫支出金) 300,558 (5,715)								
5	直売所を拠点とした中山間地域農業推進事業 (R3 ~ R5) 地域農業振興課 中山間地域の農業者の販売額を増やし、生産農業所得の向上を図るため、地産地消の拠点である直売所の販売拡大により、農産物の県内消費の拡大を推進する。また、直売所の販売額増加を図るため、先進事例研修会を開催する。	①直売所の消費拡大強化 ・パンフレット、POP資材、横断幕、動画作成等地産地消PR資材の導入支援 ・商品棚、花台等の新規設置による店舗レイアウト変更支援 ・農薬適正使用の周知やGAPの実践による安心おおい直売所の推進	① 1,791 ③ ②	直売所の付加価値額 [億円]	目標値	21.0	21.5	22.3	B
					実績値	20.8	20.8	-	
		達成率	99.0%	96.7%	-				
		研修会参加団体数 [団体]	目標値 7 実績値 12 達成率 171.4%	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 直売所の販売額増加を図るため、直売所運営者等を対象に先進事例研修会を開催した。また、地産地消PR資材の導入や、レイアウト変更、農薬適正使用啓発（パンフレット等配布）等により、販売額の増加、安全安心の意識向上を図った。引き続き先進事例研修会を開催するとともに、直売所が行う地産地消PR資材の導入やレイアウト変更、農産物安全管理等を支援する。					
			目標値 実績値 達成率						
	予算額 (うち翌年度繰越額) 2,054 (0) 決算額 (うち国庫支出金) 1,791 (369)								
6	集落営農継続発展対策事業 (R4 ~ R6) 水田畑地化・集落営農課 集落営農組織を継続性のある経営体へ育成するため、多角化による経営強化等を推進するとともに、組織の再編統合等を支援する。	①課題解決による担い手の経営力強化 ・高収益品目導入支援：1件 ・多角化経営機械施設整備支援：1件 ・広域展開機械施設整備支援：4件 ・集落営農雇用確保支援：1件 ②集落営農組織の再編・合併等による経営体の強化 ・広域連携コーディネーターの設置：1名 ・集落営農組織法人化支援：1件	① 11,632 ③ ② 3,233 ④	担い手不在集落数 [集落]	目標値		1,169	1,081	B
					実績値		1,236	-	
		達成率		94.3%	-				
		重点指導対象法人の選定数 [法人]	目標値 15 実績値 15 達成率 100.0%	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 重点指導の対象となる集落営農法人に対して経営多角化や規模拡大を推進した結果、担い手不在集落数は前年度から12集落減少した。引き続き集落営農法人の規模拡大に向けた機械・施設整備を支援するとともに、人材の確保や園芸品目導入などにより、担い手不在集落を含めた広域展開が可能な経営体を育成する。					
			目標値 実績値 達成率						
	予算額 (うち翌年度繰越額) 17,543 (0) 決算額 (うち国庫支出金) 16,287 (2,712)								

主要な施策の成果（事務事業評価）令和4年度実績【施策コード：Ⅱ-1-(4)】

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	評価	
7	農業農村整備計画調査事業 (H1 ~) 農村整備計画課	①事業計画策定 園芸産地づくりの実現に向けた農業生産基盤整備のための事業計画を策定 ・実施地区数：3地区(石場・伏田・呉崎)	① 23,855 ③	水田畑地化を踏まえた新規計画策定地区数	目標値	3	3	3	A	
			② 18,656 ④		実績値	3	3	—		
	人・農地プランや農地中間管理事業等と連携し、農地の集積・集約化や水田畑地化による園芸産地づくりに向けた基盤整備を推進するため、農地再編整備構想及び事業計画の策定を行う。	②農地再編整備構想 事業計画策定に必要な各種諸元の調査や営農計画等の整備構想を策定 ・実施地区数：4地区(元重・富山・三光臼木・長湯)	主な活動指標と達成率		[地区]	達成率	100.0%	100.0%	—	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 各地区において、構想策定段階から地元関係者と高収益作物導入に向けた事業推進方針を共有したことにより、地元の合意形成が円滑に進み、目標を達成した。 引き続き担い手への農地の集積・集約化や水田畑地化等を踏まえた園芸産地づくりに向けた基盤整備を推進するため、新規計画策定に取り組む。
			1地区あたりの地元説明会開催回数	目標値	5	実績値	10	[回]	達成率	
	予算額 (うち翌年度繰越額)	決算額 (うち国庫支出金)				目標値				
49,946 (0)	49,760 (11,927)				実績値					
					達成率					

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	評価	
8	農業農村多面的機能支払事業 (H27 ~) 農村整備計画課	①水路や農道等の補修・更新及び農村環境保全に係る幅広い活動に対する支援 ・施設の機能診断 ・補修等に関する研修 ・水路のひび割れ補修や農道の部分補修 ・施設の長寿命化のための部分的な更新 ・地域住民との交流活動 等	① 521,521 ③	事業取組実施面積	目標値	26,200	26,900	27,600	B	
			② 495,442 ④		実績値	24,348	24,226	—		
	農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るため、地域が共同で行う農業の多面的機能を支える活動や、水路や農道等の補修・更新及び農村環境保全に係る幅広い活動を支援する。	②地域が共同で行う農業農村の多面的機能を支える活動に対する支援 ・施設の点検、年度活動計画の策定 ・組織運営や作業安全に関する研修 ・農地法面や水路、農道の草刈り ・水路の泥上げ作業 等	主な活動指標と達成率		[ha]	達成率	92.9%	90.1%	—	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 活動期の最終年である5年目を迎えた組織が、構成員の高齢化や事務負担を理由に次期活動への取組を断念したため、事業取組実施面積は前年度から122haの減となった。 今後は、事務負担を軽減するため、市町や土地改良区を単位とした広域化を推進し、活動を継続できる体制を整備するとともに、これまで活動に取り組んでいない地域の取り込みを積極的に推進し、事業実施面積の拡大を図る。
			活動地域拡大啓発の市町村等説明会等開催回数	目標値	16	実績値	30	[回]	達成率	
	予算額 (うち翌年度繰越額)	決算額 (うち国庫支出金)				目標値				
1,047,114 (0)	1,047,114 (708,129)				実績値					
					達成率					

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	評価	
9	鳥獣被害総合対策事業 (H18 ~) 森との共生推進室	①有害鳥獣捕獲支援事業 有害鳥獣捕獲許可に基づくイノシシ・シカ等の捕獲に対する報償金の支給 ・捕獲頭数：イノシシ：18,644頭、シカ：38,339頭 サル：133頭、小動物：9,983頭	① 428,917 ③ 20,097	鳥獣による農林水産業被害額	目標値	160	150	145	A	
			② 236,965 ④ 11,187		実績値	162	150	—		
	野生鳥獣による農林作物被害の軽減を図るため、狩猟者確保対策、捕獲対策、集落全体で行う予防対策を総合的に支援する。	②鳥獣害防護柵の設置に要する経費の補助 防護柵設置	主な活動指標と達成率		[百万円]	達成率	98.8%	100.0%	—	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 集落点検活動の実施や捕獲報償金による捕獲圧の強化、狩猟者確保対策として有害鳥獣捕獲技術を有する次世代リーダーの育成等を実施した結果、鳥獣による農林水産業被害額が昨年度より減少し、150百万円となった。 引き続き予防集落環境対策、捕獲対策、狩猟者確保対策、獣肉利活用対策を実施し、併せてシカの捕獲強化に取り組む。
			シカ有害捕獲頭数	目標値	29,000	実績値	38,668	[頭]	達成率	
	予算額 (うち翌年度繰越額)	決算額 (うち国庫支出金)				目標値				
743,857 (0)	716,924 (593,590)				実績値					
					達成率					